

＜対策のポイント＞
北海道胆振東部地震及び平成30年台風21号等を踏まえ、流通や防災上特に重要な漁港を対象に緊急点検を行った結果を基に、水産基盤整備事業において、**防波堤等の強化や主要電源の浸水対策、非常用電源の設置等の緊急対策を実施**します。

＜政策目標＞
○防波堤や岸壁等の機能を強化（約60漁港〔平成32年度まで〕）
○荷さばき所等の耐震化や被災時の主要電源の確保（約20漁港〔平成32年度まで〕）

＜事業の内容＞

＜事業イメージ＞

水産基盤整備事業による防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

発災時に主要施設の倒壊や電源機能の喪失により、人命や流通機能・防災機能が損なわれるおそれが判明した**全国規模の流通拠点漁港や防災拠点漁港**において、以下の取組を推進します。

①**防波堤や岸壁等の機能を強化**
防波堤や岸壁等の耐震・耐津波・耐浪化対策を推進します。

②**荷さばき所等の耐震化や被災時の主要電源の確保**
荷さばき所等における耐震化、主要電源の浸水対策や非常用電源の設置等を推進します。

